

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2018 年 5 月 19 日に発表したプレスリリースの参考翻訳です。

2018 年 5 月 22 日
(日本語訳発行日)
J18U013

**パナソニック・ジャガー・レーシング、
フォーミュラ E 選手権 第 9 戦 ベルリン・グランプリ**

ミッチ・エバンスが 6 位、ネルソン・ピケ Jr.が 12 位でフィニッシュし、チームは総合 5 位を堅持

- ミッチ・エバンスが 6 位に入賞し、ポイントを獲得
- ネルソン・ピケ Jr.は、「I-TYPE 2」の競争力のある加速性能と効率性を実証するも、入賞を逃す
- パナソニック・ジャガー・レーシングは次戦に向け、ABB FIA フォーミュラ E 選手権初開催となるスイス・チューリッヒへ出発



2018 年 5 月 19 日、ドイツ・ベルリン発

パナソニック・ジャガー・レーシングは、5 月 19 日にテンペルホーフ空港跡地を舞台にした ABB FIA フォーミュラ E 選手権 2017/2018 シーズン第 9 戦 ベルリン・グランプリに出走し、ミッチ・エバンスが 6 位、ネルソン・ピケ Jr.が 12 位でフィニッシュしました。ポイントの加算により、チーム・ランキングでは総合 5 位を堅持しています。

ミッチ・エバンスは、決勝レース開始直前に、チームのやりとりは聞こえるものの自身の状況を伝えることができないという無線のトラブルが生じていることがわかりましたが、天性のレースの才能と、チーム・エンジニアとの強固な信頼関係により、9 位で終えたクオリファイ・セッションよりも順位を上げて、「I-TYPE 2」をピットに戻しました。

ミッチ・エバンスとチームメイトのネルソン・ピケ Jr.は、決勝レースのオープングラップから着実に順位を上げていき、フォーミュラ E 選手権では最も長距離コースで難しいことでも有名なテンペルホーフ空港跡地のコースを、チームの戦略どおりに快走します。ミッチ・エバンスは一貫して先頭グループのエネルギー消費レベルに合わせて健闘しましたが、上位 5 位に食い込むことはできず、6 位でフィニッシュとなりました。

決勝レースの後半、ネルソン・ピケ Jr.は、スムーズなドライビング・スタイルと効率的なエネルギー・マネジメント能力をみせつけ、残り5週の時点で、ネルソン・ピケ Jr.は 13 位から 10 位に浮上し、巧みなオーバーテイクを披露しました。しかし、最終ラップのコーナリングで 9 番手のマシンを追い抜かそうとした際止まりきれず、その後、軌道修正をしましたが、最終的に 12 位でフィニッシュとなり、入賞を逃してしまいました。

パナソニック・ジャガー・レーシングは、ABB FIA フォーミュラ E 選手権 2017/2018 シーズン第 10 戦で初開催となるチューリッヒ・グランプリに向け移動します。ドライバーズ・ランキングでは、ミッチ・エバンスが 7 位、ネルソン・ピケ Jr.が 8 位となっており、チームは総合 5 位を堅持しています。

パナソニック・ジャガー・レーシング・チームのディレクターであるジェームズ・バークレーのコメント：
「ベルリンでのタフな一日を、ポイントを獲得して終えることができ満足していますが、その反面、チームにとって、もっと良い成績が残せたのではないかと思います。ネルソンもミッチも、よく走ってくれました。いよいよ今シーズンも残りわずか 3 レースとなりましたが、最後まで全力で戦っていきます。」

ドライバー、ミッチ・エバンスのコメント：
「ポイント獲得をして一日を締めくくることができました。厳しいレースで僕らが望むことができた最高の結果だったと思います。レース前、優勝のチャンスがあるかもしれないと期待していたのですが、うまくはいきませんでした。レース自体には満足していますし、ポイント獲得でチームに貢献できたことはうれしく思います。」

ドライバー、ネルソン・ピケ Jr.のコメント：
「最高の結果を求めて奮闘した週末でした。レース中盤まで順調で、最終ラップでのインシデントが起きるまではポイントを獲得できるはずでした。チームとしては良い結果を出すことができたので、自分自身はチューリッヒで順位を上げられるように頑張りたいと思います。」

6 月 10 日(現地時間)に、ジャガー・レーシングは ABB FIA フォーミュラ E 選手権 2017/2018 シーズン第 10 戦チューリッヒ・グランプリに出走します。

FanBoost(ファン・ブースト)の投票受付期間は、6 月 5 日 17:00(日本時間:6 月 6 日 02:00)~6 月 10 日 15:10(日本時間:6 月 11 日 00:10)です。

#MitchEvans または #NelsonPiquetJr と、#FanBoost とハッシュタグをつけてツイートするか、以下ウェブサイトから投票できます。<http://fanboost.fiaformulae.com>

以上

エディターズ・ノート

パナソニック・ジャガー・レーシングについて

ジャガーは 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーです。

ジャガーのフォーミュラ E プログラムは、基本原則として「Race to Innovate(イノベーションのためのレーシング)」を掲げ、将来のジャガー・ランドローバーの市販車の電動化に向けて明確な研究開発メリットをもたらします。

フォーミュラ E について

マニファクチャラーは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを設計することができます。コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは全チーム共通で、電気自動車のパワートレイン開発に焦点が絞られます。

さらにフォーミュラ E は、電気自動車のためのレースというコンセプトだけでなく、開催地に関してもモータースポーツ界にとってユニークで特徴があります。メキシコシティ・グランプリを除き、世界中の主要都市の中心部で市街地コースを使って開催されます。

また、各レースは、プラクティス・セッション、クオリファイ・セッション、決勝などすべてのスケジュールが 1 日で行われます。2017/18 シーズンは、2017 年 12 月 2 日より 10 都市で 12 レースが開催され、初戦の香港、最終戦のニューヨークは、2 戦連続で実施されるダブルヘッダー・レースとなります。

Jaguar ウェブサイト: <http://www.jaguar.co.jp>
YouTube: <http://www.youtube.com/JaguarCars>
Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
Twitter: <https://twitter.com/JaguarRacing>
Instagram: <https://www.instagram.com/JaguarRacing>

◆お問い合わせ先◆
ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689
(9:00~18:00、土日祝日を除く)